

基本情報

All in Print China 2020

第8回中国国際印刷技術・機械展

www.allinprint.com



本拠地・デュッセルドルフ開催『drupa』のノウハウを中国に展開して早10余年、その回ごとに中国市場の潮流を体現してきたAll in Print Chinaは、おかげさまで、業界から信頼とご期待をいただける専門見本市へと成長を遂げて参りました。注目の、第8回All in Print Chinaは、**New Manufacturing、New Boundary、New Power**と銘打ち、デジタルプリプレス、出版・商業印刷、ポストプレス・加工、包装、インキ・革新的材料、ラベル、インテリジェント印刷、イノベーションファクトリーに焦点をあてます。

中国はもとより、世界100を超える国・地域から150,000もの来場数を狙う『All in Print China 2020』にご出展になり、貴社の中国・アジアビジネス拡充にお役立てください。

開催概要

会期	2020年10月12日(月)～16日(金) (初回開催=2003年/開催周期=隔年)		
会場	上海新国際博覧中心(SNIEC/中国・上海)		
開場時間	9時00分～17時00分 ※最終日のみ14時まで		
入場制限	業界関係者のみ(登録制)		

主催

メッセ・デュッセルドルフ・上海(MDS) 中国印刷技術協会(PTAC) 中国印刷科学技術研究所(CAPT)

共催

上海市印刷産業協会(SPTA)

出展料(中国元建て)

お申し込み期限は**2020年5月29日(金)** ※お申し込み順に小間位置・形状が決定、左記期限内に完売の可能性あり

小間位置はA～Dの4区分あり、それぞれで料金が異なるほか、形状により追加料金がかかります

小間位置区分	A	B	C	D
スペースのみ(36㎡～)	RMB 2,000.-/㎡	RMB 1,600.-/㎡	RMB 1,400.-/㎡	RMB 1,200.-/㎡
パッケージブース込み(※)	RMB 2,200.-/㎡	RMB 1,800.-/㎡	RMB 1,600.-/㎡	RMB 1,400.-/㎡
(※A区分は12㎡～、それ以外は9㎡～)				

角小間(2方向開き) = 10%増 半島小間(3方向開き) = 13%増 島小間(4方向開き) = 15%増

All in Print China 2020 出展お申込書、12㎡ご出展時のお見積もりなど各種お問い合わせは[こちら](#)から

出展対象製品・技術

プリプレス、印刷機械・関連機器・システム、ポストプレス・包装・加工、印刷用紙・段ボール・フィルム、インキ、消耗品、各種サービス、ソフトウェア、革新的技術 ほか

来場対象

印刷会社(商業、新聞、ラベル、ビジネスフォーム、書籍)、出版(マルチメディア、インターネット)、小売、直販、製造、紙製・軟包装、紙・封筒・段ボールメーカー、広告・デザイン、グラフィックアート など

前回(2018年)開催実績

開催報告(英語)は[こちら](#) 展示面積 全9ホール・110,000㎡
出展数 17か国1,030社(中国国外出展割合30%) 来場数 130か国延べ145,811人(中国国外来場割合12%)
主な出展日本企業(50音順) ウエノ(株)、大崎化学薬品(株)、(株)沖データ、兼房(株)、(株)コスモテック、(株)小森コーポレーション、三起機械(株)、(株)SCREEN グラフィックソリューションズ、セイコーエプソン(株)、(株)太陽機械製作所、大和化成(株)、東洋インキ(株)、日亜化学工業(株)、ニッカ(株)、(株)日研化学研究所、パッケージ池島(株)、バンドー化学(株)、富士フィルム(株)、府中紙工(株)、(株)ミマキエンジニアリング、村田ポーリング技研(株)、(株)明治ゴム化成、女神インキ工業(株)、(株)ユポ・コーポレーション、(株)リコー、理想科学工業(株) など

メッセ・デュッセルドルフグループが手がける印刷・メディア産業展<drupa global>一覽

indoprint 2020	2020年9月2日～5日	ジャカルタ
PACK PRINT PLAS PHILIPPINES 2020	2020年10月8日～10日	パサイ(マニラ首都圏)
PACK PRINT INTERNATIONAL 2021	2021年9月22日～25日	バンコク



「お問い合わせ先」(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン Tel.: 03-5210-9951 • Email: mdj@messe-dus.co.jp
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ ガーデンコート7F